

服用前にこの説明書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう保管してください。



まだまだ頑張る時に  
滋養強壮、肉体疲労・発熱性消耗性疾患時の栄養補給

# ニューゼナF-II

第2類医薬品 ニューゼナF-II (ビタミン含有保健薬)

- ◆ニューゼナF-IIは、ブラジル原産の強壯生薬ムイラプアマ、中国で強壯生薬として用いられてきた巴戟天ハゲキテンや淫羊藿インヨウカク、古くから滋養強壯として使われてきた人参ニンジンなど、計14種の生薬(原生薬として計4380mg)とタウリン、ビタミン等を配合したミニドリンク剤です。
- ◆仕事の無理が重なり肉体的な疲れを感じている方、かぜ等の発熱性消耗性疾患にかかり体力の衰えた方等の栄養補給にたいへん効果的です。



## 使用上の注意



### 相談すること

- 1 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹
消化器	胃部不快感

- 2 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
下痢
- 3 しばらく服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

## 効能

- ☆滋養強壯
- ☆虚弱体質
- ☆肉体疲労・発熱性消耗性疾患・食欲不振・病中病後・栄養障害・妊娠授乳期などの場合の栄養補給

こんな時に



無理が重なり疲れ気味の方の栄養補給に




かぜ等の発熱で体力を消耗している時の栄養補給に



滋養強壯に

## 用法・用量

次の量を服用してください。

年 令	1 回 量	服用回数
成人(15才以上)	1 本 (50mL) 	1日1回
15才未満	服用しないこと	

### 【注意】

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)本剤は生薬成分を含むため、まれに沈でんを生じることがありますが、薬効には変わりありません。よく振ってから服用してください。

## 成 分

1本(50mL)中

ムイラブアマエキス-A (ムイラブアマ300mgに相当)	15mg	センキュウ(川芎)流エキス (川芎100mgに相当)	0.1mL
ハゲキテン(巴戟天)流エキス (巴戟天300mgに相当)	0.3mL	オウギ(黄耆)流エキス (黄耆300mgに相当)	0.3mL
ニンジン(人參)エキスM (人參600mgに相当)	90mg	カンソウ(甘草)エキス (甘草150mgに相当)	37.5mg
シャクヤク(芍薬)エキス (芍薬120mgに相当)	30mg	ビャクジュツ(白朮)エキス-S (白朮300mgに相当)	54.5mg
ジオウ(地黄)エキス-A (地黄300mgに相当)	150mg	イカリ草(淫羊藿)エキス (淫羊藿1000mgに相当)	100mg
トウキ(当帰)流エキス (当帰110mgに相当)	0.11mL	チアミン硝化物(ビタミンB <sub>1</sub> )	10mg
ブクリョウ(茯苓)エキス-A (茯苓300mgに相当)	9.6mg	リボフラビンリン酸エステルナトリウム (ビタミンB <sub>2</sub> )	5mg
ケイヒ(桂皮)流エキス (桂皮150mgに相当)	0.15mL	ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB <sub>6</sub> )	5mg
ハンビ(反鼻)チンキ (反鼻350mgに相当)	1.75mL	タウリン	500mg
		無水カフェイン	50mg

添加物：白糖、キシリトール、トレハロース、グリセリン脂肪酸エステル、ポリオキシンエチレン硬化ヒマシ油、グリセリン、トリカプリリン、ポビドン、安息香酸Na、pH調節剤、香料、アルコール (アルコール1.0mL以下)

### 【注意】

本剤の服用により、尿が黄色になることがありますが、これは本剤中のビタミンB<sub>2</sub>によるもので、ご心配ありません。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号



<http://www.taisho.co.jp/zena/>

## 副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 [http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/index.html](http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html)  
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)